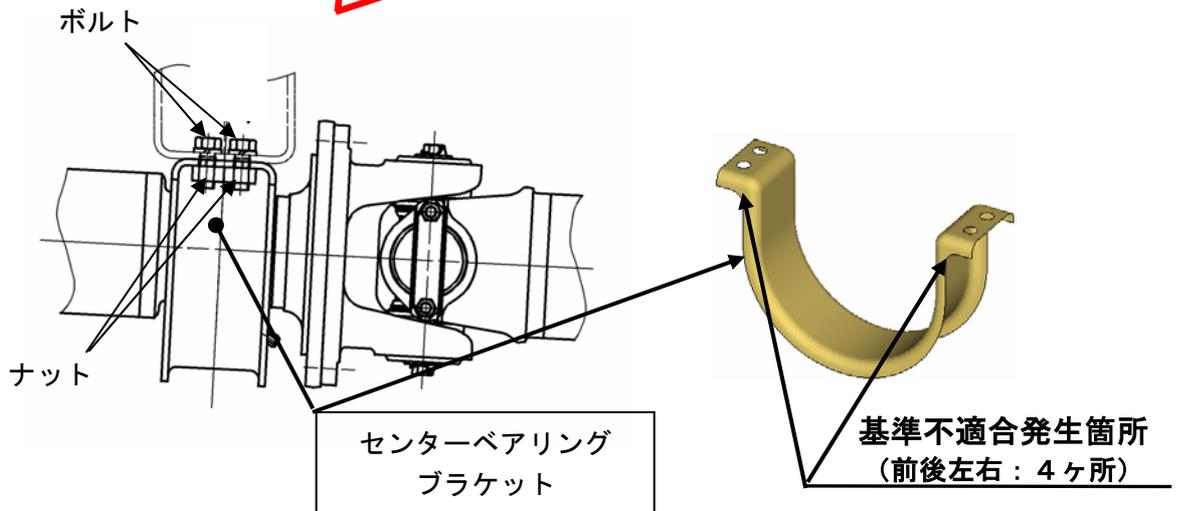


# 改善箇所説明図



プロペラシャフト センターベアリング ブラケットの強度が不足しているため、高速走行により、当該ブラケット部に亀裂が発生するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると亀裂の進行により当該ブラケットが破断して、プロペラシャフトが垂れ下がり、走行不能となるおそれがある。

## 改善措置の内容

全車両、センターベアリングブラケットを対策品に交換する。

識別：作業完了車には、助手席リヤドアピラーストライカ付近に「HD97」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。